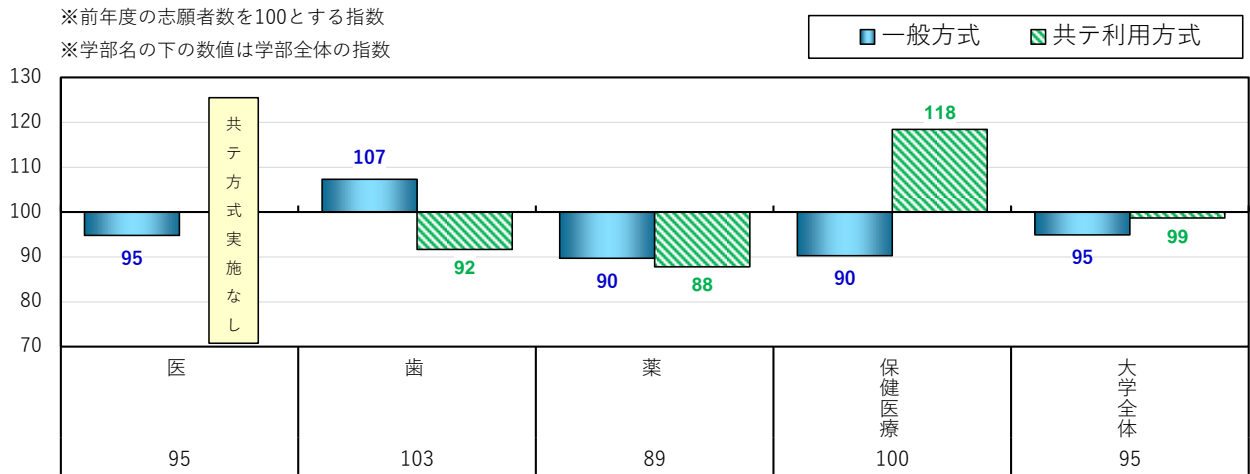


昭和大学：大学全体ではやや減少で2年連続減少、学部別では歯のみやや増加 一般：-295人 共テ：-9人



主な入試変更点

出願方法：医(医)<地域枠>…一般・I期との併願制度廃止
 選抜方法：歯(歯)<医学部一般(I期)利用歯学部併願入試>…廃止
 入試科目、配点：医(医)<一般・II期>…<一次>理2<200>+外<100>+(国 or 数)<100>=総点<400>
 <二次>論<30>+面<70>=総点<100>
 →<一次>理2<100>+外<50>+(国 or 数)<50>=総点<200>
 <二次>面<200>

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、304人(95)のやや減少で2年連続減少。学部別では、歯(103)はやや増加、薬(89)は減少、医(95)はやや減少。(保健医療)(100)は前年度並。方式別では、一般方式は、295人(95)で2年連続やや減少。共通テスト利用方式は、9人(99)の微減だが5年連続減少。

<一般方式>

- 医(95)**は、2年連続やや減少。方式別では、<I期>(108)は<地域枠>および歯(歯)との併願制度廃止だが増加。3つの<地域枠>合計(105)はやや増加。3月募集の<II期>(70)は募集人員の2人(10%)減少もあり、大幅減少で2年連続減少。
- 歯(107)**は、2年連続減やや増加で、志願者数は3年ぶりに500人を上回った。方式別では、<I期>(107)は<医学部一般(I期)利用歯学部併願入試>を廃止したが、やや増加で2年連続増加。<II期>(108)は増加で6年ぶりに増加。
- 薬(90)**は、前年度大幅増加の反動で減少。方式別では、<I期>(89)は前年度大幅増加の反動で減少。<II期>(92)は前年度6年ぶりの増加から再び減少。
- 保健医療(90)**は、前年度大幅減少に引き続き減少、志願者数は400人を下回った。学科別では、3学科中2学科が減少。(作業療法)(150)は前年度70%近い激減の反動で大幅増加。(理学療法)(121)は前年度半減の反動で大幅増加。一方で、(看護)(84)は2年連続大幅減少で志願者数は300人を下回った。

<共通テスト利用方式>

- 歯(92)**は、<共テ・B方式(地域別選抜)>を廃止して2年目だが減少。
- 薬(88)**は、<共テ・B方式(地域別選抜)>を廃止して2年目だが減少。
- 保健医療(118)**は、<共テ・B方式(地域別選抜)>を廃止して2年目だが大幅増加。学科別では、3学科全て増加。(作業療法)(156)、(理学療法)(131)はいずれも大幅増加。(看護)(112)は増加、募集人数が3人(30%)減少で志願倍率は16.5倍→26.4倍に増加。